

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	利用者の思いや意向の把握に努めているが、まだまだ情報が十分でなく、利用者一人一人の思いに寄り添えていない部分がある。	利用者一人一人のことをより深く知ることができるよう努め、ケアプランや行動につなげられるようにする。	職員全員がより意欲的に利用者と話をし、一人一人の思いを引き出せるようにする。家族と話せる機会には、家族の思いもより引き出せるように話し、職員全員で思いを共有し、ケアプラン、行動へとつなげていく。	12ヶ月
2	1	理念を作成し掲げているが、職員が身近な行動として捉えることができていない。	より職員が身近な行動として捉えることができるよう、目標をもって意欲的に行動していけるようにする。	施設の具体的な1年間の目標を作り、職員もそれぞれ具体的に1年間の個人目標を立て、それに向かって行動する。年に2回自分の目標を省みる機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。